

# Q 歯の治療は心臓の手術に影響する？

先日、人間ドックを受診し、幼少時の発熱が原因で心臓の機能が低下していると指摘を受けました。そして心臓弁の手術を受けることになりました。主治医から歯周病や虫歯の治療を済ませておくようにと指導されたのですが、心臓の手術とどんな関係があるのでしょうか？  
(千葉市、男性 60歳)



イラスト・めいもも

いと考える方が多いのではないのでしょうか。しかし、最近になって、歯周病と全身の病気との

から細菌が血流に流れ込むことが分かっていきます。これは一時的なので健康な方

弁の障害などを引き起こします。実際に、心内膜炎の患者の細菌を調べると、最も高頻度に検出されるのが口腔内緑色レンサ球菌であることが分かりました。  
そのため、これから心臓の手術を受ける方は手術前に歯周病や虫歯などを治療することで術後の感染症を減らすことが大切です。つまり口の中にいる細菌

## A 細菌減らし、感染症防ぐ

歯周病や虫歯といった口の中の病気と心臓病は、全く関係な

り込みます。実際に、歯周病の治療や抜歯などの外科的な治療を行うと、菌血症といって血管

これは細菌性心内膜炎と呼ばれる、高熱、頻脈、疲労感、心臓

### お口の健康相談室

関連を調べる研究が進み、歯周病が心臓や血管に影響を与えていることが分かってきました。歯肉の炎症が進行すると歯の周りの上皮と呼ばれる皮膚が断裂し、そこから細菌が血流に入り込みます。実際に、歯周病の治療や抜歯などの外科的な治療を行うと、菌血症といって血管

であれば問題ないですが、先天的に心臓に奇形がある方や人工弁を挿入されている方は、その部分で血液の流れが停滞しやすいため、停滞した部分に細菌が集まり心臓の内面に付着して増殖すると言われています。

をできるだけ少なくしておくことが奨励されます。  
病院内には術前・術後の口腔ケアを行ってくれるところもあります。ぜひ入院、手術前にかかりつけ歯科医院に行ってお歯周病や虫歯の状態を診察してもらい、問題があれば早期に治療し、安心して心臓の手術に臨んでください。

県歯科医師会の歯科医が、歯や口に関する皆さんの悩みや相談にお答えします。普段の治療では聞けないことや、歯や口に関する悩みを募集しています。  
住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、〒260-0013千葉市中央区中央4の15の3読売新聞千葉支局「お口の健康相談室」係まで、はがきかファクス(043-225-2190)、メール(chiba@yomiuri.com)でお寄せください。